


平成26年5月 / 日

事業の評価書

池田市長 様

協議会名 くれは地域
コミュニティ推進協議会
代表者名 会長 荒木那彦 


記

事業の名称	コミュニティ誌発行事業
事業実施前の状況	協議会の存在や活動内容について、地域全体に広報することで理解をしてもらっている。
事業実施後の状況	校区に居住する住民に、協議会の活動報告やアンケート調査の実施により、協議会の活動について理解が得られた。また、地域住民の考え方などを知ることができた。
事業の効果	校区に居住する住民に、協議会の活動内容を周知することにより、理解、協力と参加を促進することができた。
今後の課題等	今後も益々内容の充実を図り、毎年実施している事業のお知らせや協議会への参加を促進していきたい。

平成26年5月3/日

事業の評価書

池田市長 様

協議会名 くれは地域
コミュニティ推進協議会
代表者名 会長 荒木那彦 


記

事業の名称	地域コミュニティ推進協議会拠点管理運営事業
事業実施前の状況	共同利用施設呉服会館の一室を地域コミュニティ推進協議会の活動拠点として、備品等の整備を進めている。
事業実施後の状況	共同利用施設呉服会館の小会議室を拠点とした地域活動の活性化を図られた。
事業の効果	協議会における役員会や各部会の活動が活発に展開され、地域分権推進に大いに役立っている。
今後の課題等	小会議室の再整備と備品購入で協議会活動の更なる活性化を図る。

平成26年5月〆/日

事業の評価書

池田市長 様

協議会名 くれは地域
コミュニティ推進協議会
代表者名 会長 荒木那彦 


記

事業の名称	地域内会館備品整備事業
事業実施前の状況	地域内の共同利用施設宇保会館と桃園会館の備品が老朽化しているため、利用者から買い換えの要望があったので購入した。
事業実施後の状況	宇保会館の電子レンジと桃園会館のガスコンロを新規に買い換えることにより、利用者の活用が増大した。
事業の効果	两会館の備品の老朽化が激しかったため、使用に支障を来たす上、安全性においても懸念されていたが、新規購入により安全に利用できるので歓迎された。
今後の課題等	他の共同利用施設の備品も買い換えを検討していきたい。

平成26年5月31日

事業の評価書

池田市長 様

協議会名 くれは地域
コミュニティ推進協議会
代表者名 会長 荒木那彦 


記

事業の名称	地域掲示板設置事業
事業実施前の状況	地域内（宇保八王寺自治会）にある掲示板の老朽化が激しいため、広報活動に支障があった。
事業実施後の状況	老朽化した掲示板に変わり、新たに設置した掲示板は、ワイドで大きなポスターも充分張ることができ、住民からも賛辞の声があった。
事業の効果	ワイドで見やすい掲示板に付け替えたため、地域の広報活動が活発化した。
今後の課題等	地域のお知らせや地域コミュニティ推進協議会の活動も、この掲示板を通じて地域住民に広く知らせることができる。今後も広報活動の充実を図る。

平成26年5月〆/日

事業の評価書

池田市長 様

協議会名 くれは地域
コミュニティ推進協議会
代表者名 会長 荒木那彦 

記

事業の名称	地域合同防災訓練事業
事業実施前の状況	校区内での防災訓練は、昨年まで5自治会で実施していたが、実際の災害が発生した場合を想定した上で、今年度より7自治会合同で実施した。
事業実施後の状況	呉服小学校の校庭及び体育館を活用して、合同防災訓練を実施することで、地域住民同士が一体感を得ることができた。
事業の効果	不慮の災害時、自主防災会と地域住民が協力して難局を乗り越える事ができるよう、相互信頼の構築ができた。
今後の課題等	防災訓練の内容をより充実させることにより、地域住民との信頼関係をさらに向上させること課題と思える。

平成26年5月31日

事業の評価書

池田市長 様

協議会名 くれは地域
コミュニティ推進協議会
代表者名 会長 荒木那彦 印

記

事業の名称	青パト隊パトロール活動事業
事業実施前の状況	青パトでの呉服小学校区内巡回パトロール実施により、各種犯罪の抑止効果を図る。
事業実施後の状況	青パト専用駐車場を呉服会館敷地内に設置したことで、隊員の利便性の向上、巡回回数が増や巡回範囲の拡充を図ることができた。
事業の効果	呉服小学校区内の細い道まで巡回範囲を広げることにより、各種犯罪の抑止効果に車両を活用できた。
今後の課題等	より一層の巡回活動の充実を図る。

平成26年5月31日

事業の評価書

池田市長 様

協議会名 くれは地域
コミュニティ推進協議会
代表者名 会長 荒木那彦




記

事業の名称	くれはフェスタ・くれは祭り開催事業
事業実施前の状況	くれは地域内のコミュニケーションの充実を図ることを目的に合同で祭りを開催する。
事業実施後の状況	地域内の各種団体の協力を得て、ステージをはじめ模擬店等で盛り上げていただき、地域内のコミュニケーションの充実を図ることができた。
事業の効果	呉服小学校PTAと地区福祉会及び地域コミュニティが協力し祭りを盛り上げることができ、地域の方々とコミュニケーションを図ることができたことは大きな収穫である。
今後の課題等	地域内のコミュニケーションを今後も積極的に図り、地域のつながりを広げていきたい。

平成26年5月2/日

事業の評価書

池田市長 様

協議会名 くれは地域
コミュニティ推進協議会
代表者名 会長 荒木那彦 印 


記

事業の名称	呉服小学校花いっぱい運動支援事業
事業実施前の状況	昨年度より引き続き実施している事業で、地域と学校が一緒になって花を育てる活動を支援する。
事業実施後の状況	「みんなで育てる花いっぱいプロジェクト」活動を支援する。
事業の効果	呉服小学校と地域が一緒になって花を育てるプロジェクトに参加し、子ども達が花を育てる喜びを感じ、感性豊かな心を育む事ができた。
今後の課題等	感性豊かな子ども達を育てていく事業にも、今後とも積極的に対応していきたい。

平成26年5月8/日

事業の評価書

池田市長 様

協議会名 くれは地域
コミュニティ推進協議会
代表者名 会長 荒木那彦 


記

事業の名称	花壇整備事業
事業実施前の状況	満寿美町と宇保町との境（水路敷）にある市民憩いの花壇を整備する。
事業実施後の状況	水路敷にあるため、市民が花壇を整備する際の危険を防止する為、柵を敷設する。
事業の効果	安全に花壇の世話ができるようになり、花を愛でる愛好家も集い、地域のコミュニケーションも図れるようになった。
今後の課題等	出入口の整備とともに見栄えのするカラー塗装をすることで、もっと地域の人達が集いあえる環境にしていきたい。

平成26年5月31日

事業の評価書

池田市長 様

協議会名 くれは地域
コミュニティ推進協議会
代表者名 会長 荒木那彦 

記

事業の名称	公園整備事業
事業実施前の状況	桃園公園の設備を充実させ、地域住民の憩いの場を活性化する。
事業実施後の状況	公園内の立ち木を整備し広々とした空間と各種遊具の設置により、市民の憩いの場を想像できた。
事業の効果	市民の利用がこれまでと大きく変わり、毎日多数の親子連れが訪れ、まさに市民の憩いの場として賑わっている。
今後の課題等	遊具の補充も計画的に検討しながら、安全な遊び場をめざす。

平成26年5月31日

事業の評価書

池田市長 様

協議会名 くれは地域
コミュニティ推進協議会
代表者名 会長 荒木那彦



記

事業の名称	道路安全対策事業
事業実施前の状況	児童の登下校時に利用する通学路に、交通事情の激しい危険な箇所があり、交通事故が発生しないかと気になっていた。
事業実施後の状況	交通事情の激しい危険な道路にグリーンベルトを敷設したことにより、交通事故から子ども達を守る事ができる。
事業の効果	グリーンベルトの設置により、登下校する子ども達を安全に誘導できる事により、交通事故を回避できる。
今後の課題等	地域内には、まだまだ危ない箇所があるので、順次設置に向けて対応したい。

平成26年5月31日

事業の評価書

池田市長 様

協議会名 くれは地域
コミュニティ推進協議会
代表者名 会長 荒木那彦 印




記

事業の名称	呉服小学校吹奏楽クラブ支援事業
事業実施前の状況	呉服小学校の吹奏楽クラブの楽器が老朽化していて、正確な音程を出せない状態である。
事業実施後の状況	老朽化した楽器を新規購入することで、古い楽器を新しく入ってくる児童の練習用に活用している。
事業の効果	新しい楽器演奏で技術の向上に役立つとともに、練習用の楽器ができたことで更なるレベルアップが図れる。
今後の課題等	年々老朽化する楽器を計画的に買い替えすることがこれからも必要と思われる。

平成26年5月31日

事業の評価書

池田市長 様

協議会名 くれは地域
コミュニティ推進協議会
代表者名 会長 荒木那彦 


記

事業の名称	MTPフェスティバル支援事業
事業実施前の状況	池田地域コミュニティ推進協議会と共に、MTPフェスティバルの支援を行う。
事業実施後の状況	小学校区から中学校区へと範囲が広がり、また、他の地域コミュニティとの交流も活発にできた。
事業の効果	MTPフェスティバルに当協議会が参画することでコミュニケーションの向上が図れた。
今後の課題等	他地域の行事への報奨金も検討しながら、フェスティバルが活性化するよう努める。

平成26年5月〇/日

事業の評価書

池田市長 様

協議会名 くれは地域
コミュニティ推進協議会
代表者名 会長 荒木那彦 


記

事業の名称	見守りパトロール隊強化事業
事業実施前の状況	見守り隊が統一ベストを着用して児童の見守り活動を行っているが、ベストの支給が不足している。
事業実施後の状況	全員に統一ベストを支給でき、子ども達も安心して登下校ができるようになった。
事業の効果	見守り隊の連携意識が高まり、登下校時の児童の安全が確保された。
今後の課題等	見守り隊のメンバーチェンジが進めば、再度考慮する余地も必要かと考察する。

平成26年5月31日

事業の評価書

池田市長 様

協議会名 くれは地域
コミュニティ推進協議会
代表者名 会長 荒木那彦 

記

事業の名称	グランドゴルフ実施事業
事業実施前の状況	グランドゴルフの普及とスポーツを通じての地域のコミュニケーションを図る。
事業実施後の状況	年3回のグランドゴルフ大会を開催することにより、地域住民同士のコミュニケーションが図られた。
事業の効果	参加者は会を重ねるごとに増加し、和気藹々の雰囲気は微笑ましく、グランドゴルフを通じてのコミュニケーション作りは効果あり。
今後の課題等	若者の参加が得られなかったことなど、今後の広報活動や運営の方向性に検討の余地あり。

平成26年5月31日

事業の評価書

池田市長 様

協議会名 くれは地域
コミュニティ推進協議会
代表者名 会長 荒木那彦



記

事業の名称	市民レクリエーション大会事業
事業実施前の状況	地域のスポーツ振興会が開催している市民レクリエーション大会を支援する。
事業実施後の状況	当協議会が行事報償金として支出することで、地域住民のコミュニティ意識の向上を図る。
事業の効果	市民レクリエーション大会に当協議会が参画することで地域住民のコミュニケーションの向上が図れた。
今後の課題等	他地域の行事報償報奨金とも検討し、校区の市民レクリエーション大会が活性化するよう努める。